前立腺癌密封小線源永久挿入術を受けられる方へ

	入院日(/)	前立腺密封小線源永久挿	入術当日(/)	術後1日(/)	退院日(/)	
	・ <u>10時に入院</u> となります。 (入院受付にお越し下さい)。	《手術前》	《手術後》	• <u>8時頃</u> 、放射線技師による線量測定があります。 (検査のために管理区域から出て良いかを確認しま す)。	• <u>8時頃</u> に放射線技師が測定に伺います。脱落線源がない ことを確認後, <u>10時</u> に退院となります。	
		• <u>8時頃</u> 、浣腸をします。 • 理学療法士による股関節のストレッチが あります。		・ 尿の管抜去後に理学療法士による股関節の		
1, 治療	・血栓予防の弾性ストッキングのサイズ 測定をします。 	・治療1時間前から血栓予防の弾性ストッキングを履いていただきます。		ストレッチがあります。		
	・ 今まで内服していた薬を確認します。 医師の指示に従い内服します。	10時頃に点滴があります。13時に治療室に入室します。	• <u>20時頃に</u> 抗生剤の点滴があります。	・中止していた内服薬を再開します。・抗生剤の内服が開始になります。・泌尿器科から尿道を拡げる薬が処方されることがあります。		
	• <u>昼食後</u> に下剤を内服します。 • <u>20時頃</u> に下剤を内服します。					
	・検温と除毛をします。	・ <u>10時頃に</u> 検温をします。	・外照射併用の場合は小線源挿入後にMRIを 撮影します。	6時頃と10時頃と18時頃に検温をします。 X線撮影とCTが9時頃にあります。放射線管理上、 <u>必ず</u> 車椅子で検査に行きます。	・6時頃に検温をします。	
2,検査			・帰室1時間後、2時間後、夕方に検温を します。	27 + 183 CKEICISCK 9.		
3, 食事	 夕食は18時頃食堂で食べて頂きます。 21時から絶食になります。 (水分はとってかまいません。) 	・ <u>6時から絶飲食</u> になります。	・帰室3時間後から飲水が可能になります。	・朝食から開始。朝食はお部屋で食べて頂きます。 ・昼食から食堂で食べて頂きます。 ・尿の管を抜いた後は水分を多めにとって下さい。	・朝食は食堂で食べて頂きます。	
4, 排泄	・制限はありません。	・手術中に尿の管を入れます。		*尿の管を抜いた後で排尿する時は室内にある蓄尿瓶に貯めてください。(排泄は自室でして下さい) *線源が尿中に出ていた場合は看護師にお知らせ下さい。		
	・活動の制限はありません。	・活動の制限はありません。		・放射線技師による線量の確認後,病棟内での歩行は 出来ますが、 <u>なるべく室内でお過ごし下さい。</u> (病棟外へは車椅子での移動となります)。	・病棟内での歩行はできますが、 <u>なるべく室内でお過ごし</u> 下さい。(病棟外へは車椅子での移動となります)。	
5,活動						
		放射線管理区域 😭				
6,清潔	除毛後にシャワーを浴びてください。			体を拭かせていただきます。		
7,説明	 ・入院中の生活について説明します。 ・薬剤師より説明があります。 ・病室で面会の際には入室記録が必要になります(看護師が説明します。) ・病室外であれば入室記録は必要ありません。 ・丁字帯を準備してください。 ・栄養指導があります。 	・蓄尿の説明をします。	・痛みがある場合には看護師にお知らせください。	・病室で面会の際には入室記録が必要になります。 ・病室外であれば入室記録は必要ありません。 ・退院後の生活について、医師・看護師・放射線技師より、放射線治療科外来にて説明があります。 ・ご家族は10時までに、直接放射線治療科外来までお越し下さい。	・退院後、稀に <u>線源が尿や精液中に排泄される</u> 場合があります。気づいた場合は、素手で触らずスプーンなどで回収し、お渡しした線源回収容器に入れ、直接、放射線治療科まで必ずご持参下さい。	